



## Sedexに加入する食品・飲料10社と共に 人権デューデリジェンスの推進を目指すワーキングチームに参画

株式会社ロッテ（代表取締役社長執行役員 牛腸 栄一 以下、ロッテ）は、サプライチェーンにおける人権デューデリジェンスの推進を目指し、12月5日に食品・飲料業界10社で発足する「食品 & 飲料業界のバイヤー会員Supplier Ethical Data Exchange（以下、Sedex）ワーキングチーム」に参画しました。本ワーキングチームはSedexの共通活用推進・標準化と共に、サプライヤー企業に対するSedex合同説明会実施等の働きかけを行います。本年9月に経済産業省から「責任あるサプライチェーンにおける人権尊重のためのガイドライン」が公表され、日本企業においてもサプライチェーンにおける人権尊重の取り組み推進が求められています。

### ▼Sedex

企業がグローバルサプライチェーンにおける労働条件を管理・改善するためのオンラインプラットフォームを提供する英国を本部に置く非営利団体です。企業や組織が、責任ある持続可能なビジネス慣行を改善し、調達活動ができるよう、世界最大級のサプライヤーエシカル情報共有プラットフォームで、「労働」「健康安全」「環境」「ビジネス倫理」の4領域において、世界共通のサプライヤー自己評価アンケートを実施しています。世界180カ国・地域、65,000以上の企業、団体、工場、自営業者等が当サービスを利用しています。

### ▼食品 & 飲料業界のバイヤー会員Sedexワーキングチーム参画企業：

味の素株式会社・アサヒグループホールディングス株式会社・キッコーマン株式会社・  
キリンホールディングス株式会社・サッポロホールディングス株式会社・サントリーホールディングス株式会社・  
株式会社J-オイルミルズ・株式会社ニチレイフーズ・ハウス食品グループ本社株式会社・  
株式会社ロッテ・・・以上10社（2022年12月5日時点）

[www.sedex.com/ja/japan food and beverage working team](http://www.sedex.com/ja/japan food and beverage working team)

### ▼ロッテの取り組み

2018年に制定した調達方針および2019年に制定したサプライヤーガイドラインに基づき、環境や社会に配慮した持続可能な調達の実現に向けサプライチェーン全体で取り組んでいます。2021年7月に人権リスク低減を行うためにSedexに加入しました。各サプライヤーの評価や情報収集を行うとともに、未入会の一次サプライヤーに対しては、Sedexへの加入とSedexを通じた情報共有の要請を進めています。

ロッテのサステナビリティ取り組み：[www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/](http://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/)

ロッテの持続可能な調達：[www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/procurement.html](http://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/procurement.html)